



# 亀っ子だより

第18号

— 亀崎小学校 校長通信 — 2020年1月27日

## 半田市小学校音楽祭

1月24日（金）半田市小学校音楽祭が雁宿ホールで行われました。17日（金）の児童集会で、音楽祭で歌う曲を全校に6年生が聴かせてくれたとき、高音の歌声がとてもきれいで声量があると歌の上手さに感心しました。21日（火）、6年生が体育館で朝練習を行っていたので見学に行きました。すると、金曜日よりも伸びやかでさらに迫力を増した歌声に変わっていました。何より、子どもたちの指揮者を見る目が金曜日よりも鋭くなっていました。「また上手になりましたね」と担任に話しかけると、「一人一人は、まだ余力を残している。もっと君たちはうまくなる」と子どもたちに話したということでした。私は、6年生の歌声がとても美しいと大まかに感じていただけでしたが、担任は子どもたち一人一人を見て、その可能性をさらに引き出そうと努力していたのです。そして、子どもたちは、担任のその思いに答えてくれました。だから、子どもたちの歌声は、さらに磨きがかかったのです。聖名子先生が指揮する最後の練習が23日（木）にありました。子どもたちの歌を聴いている中、ハンカチで目を拭う担任の姿がありました。子どもたちも、担任も、聖名子先生もやりきった感を十分に味わえた練習が最後にできたのだと思いました。とても美しい光景でした。24日（金）の本番では見事な歌声を聴かせてくれたのはもちろん、入退場の態度も素晴らしいものでした。会場の人たちから大きな拍手をいただきました。座席に戻ってきた子どもたちの表情はとても晴れやかでした。雁宿ホールから帰ってきた後、子どもたちと担任とが教室でどんな話をしているのか興味津々でしたが、のぞきに行くことはやめました。きっと心に響く豊かな時間になっていたことと思います。多くの保護者の方が、子どもたちの歌声を聞くために雁宿ホールに駆けつけてくださいました。心から感謝申し上げます。

## 通路のマットを片付けてくれたのは誰？

1月8日（水）、この日は朝から季節外れの大雨で、子どもは朝から濡れてしまうし、廊下は湿気でびしょびしょになって危ないし、大変な日でした。掃除のころには晴れてきたので、廊下のマットを外に干しました。ところがしまい忘れていたことを2時ごろに気が付きました。慌てて外へ行ってみると、誰かが片付けてくれたらしく、マットはちゃんと元の場所に置かれていました。子どもが元の場所に戻してくれたのか、先生なのか今だにわかりませんが、感謝、感謝です。親切な人がいる亀崎小を、今以上に大切にしたいと思いました。

## 1月8日の交通立哨

上記のように1月8日の朝は、大変な雨でした。横殴りの雨で、傘が役に立たなかったほどでした。翌日、ボラパトさんがこんな話をしてくれました。「昨日は横殴りの雨で大変でしたが、そんな日にも保護者の当番の方がちゃんと立哨してくれていたのだから感心しました」と。私も本当にありがたいことだと思いました。同時にボラパトさんも雨の中、立哨してしてくれたことに心の中で「ありがとうございます」と言いました。

## 1月9日の通学途中で・・・

1月9日（木）の朝、横断歩道で立っていました。この日は、5・6年生の書き初

めを行う日で、子どもたちが考えた言葉を習字で書くことになっていきました。そこで、ある班長さんに「今日の書き初めは、どんな言葉を書くの？」と尋ねると『あきらめない』と書きます」と答えてくれました。「どうして『あきらめない』にしたの？」と聞くと、「ついあきらめてしまうことが多いので、今年は色々なことに対してあきらめないという気持ちを大切にしようと思ったからです」と答えてくれました。聞いてはいけない質問だったかと反省しましたが、ハキハキと答えてくれたことにすがすがしさを感じました。思いのこもった書き初めがきつとできたことと思います。

5・6年生の書初めが廊下に張り出されている様は、とても気持ちのよいものです。家に持ち帰った後も、ぜひ自分の部屋にかけておいてほしいものです。

## 表彰の記録

- 第36回名古屋北リトルリーグ野球協会新春親睦駅伝マラソン大会  
3年生の部 第3位 星野 暖翔 (3年)
- 美浜カップミニバスケットボール大会 男子の部 準優勝 アルカダシ男子  
宮地 瞭 (6年) 石川 潤 (6年) 神谷 啓太 (6年) ヘンリー太一 (6年)  
渡邊 一誠 (6年) 粟田 遥仁 (6年) 中村 歩夢 (6年) 榊原律玖登 (5年)  
伊藤大吾郎 (5年) 小路口佳登 (3年)
- 第73回全日本学生音楽コンクール名古屋大会  
ピアノ部門小学校の部 第1位 原 菜月 (5年)
- 第59回全知多小中卓球大会  
シングルス 小学生高学年女子の部 優勝 吉田 七葉 (5年)

## ♣ 子育てアラカルト ♣

### [子どもは大人の鏡]

子どもは、批判されて育つと 人を責めることを学ぶ  
 子どもは、憎しみの中で育つと 人と争うことを学ぶ  
 子どもは、恐怖の中で育つと おどおどした小心者になる  
 子どもは、憐れみを受けて育つと 自分をかわいそうだと思うようになる  
 子どもは、馬鹿にされて育つと 自分を表現できなくなる  
 子どもは、嫉妬の中で育つと 人をねたむようになる  
 子どもは、ひげめを感じながら育つと 罪悪感をもつようになる

子どもは、辛抱強さを見て育つと 耐えることを学ぶ  
 子どもは、正直さと公平さを見て育つと 真実と正義を学ぶ  
 子どもは、励まされて育つと 自信をもつようになる  
 子どもは、ほめられて育つと 人に感謝するようになる  
 子どもは、存在感を認められて育つと 自分が好きになる  
 子どもは、努力を認められて育つと 目標をもつようになる  
 子どもは、皆で分け合うのを見て育つと 人に分け与えるようになる  
 子どもは、静かな落ち着いた着きの中で育つと 平和な心をもつようになる  
 子どもは、安心感を与えられて育つと 自分や人を信じるようになる  
 子どもは、親しみに満ちた雰囲気の中で育つと 生きることは楽しいことだと知る  
 子どもは、周りから受け入れられて育つと 世界中が愛であふれていることを知る

あなたの子どもたちは、どんな環境で育っていますか？

(ドロシー・ロー・ノルテ)

### 【心に刻む言葉】

もし、本当に愛したいと願うなら、許すことを知らなければなりません。

(マザー・テレサ)

### 【人生を後ろ向きにする言葉】

・でも      ・どうせ      ・だって      ・どうして？

(ある教育者のひとり言 より)

